

日本金融経済学会秋季大会 報告申込論文

SBI 金融経済研究所 副島豊

生成AI技術の展望と実装技術、金融経済研究への応用の可能性

要 約

本稿は、生成AIとりわけ大規模言語モデル（LLM）の発展と実装技術に関する展望論文である。ニューラル言語モデルの基礎、LLMに繋がる理論モデルの発展、様々なLLMの群雄割拠、発展過程で発見してきた多様な転移学習の形態、それがもたらした利用法の拡大、企業での活用法（秘匿情報を扱う手法）、実装に必要な技術群とその学び方、実際の構築事例を紹介している。最後に、AI研究者が提唱したWorld Modelsの考え方を参考に、経済主体の世界認識やこれに基づく意思決定の研究において生成AI技術が果たしうる役割について論考している。